

令和8年9月17日

事業報告

講座名	令和8年度やまぐちキッズスクール 第3回
日時・場所	9月5日（土）YMfg維新セミナーパーク
参加者数	参加者：15組35人（子ども16人、大人19人）

1 概要

本事業は、県内の4歳～小学3年生およびその保護者を対象とする全3回の体験学習事業である。下記を目的とし、9月5日に第3回を実施した。

<目的>

生命や自然を大切にする心や好奇心、探究心や創造力を高めるきっかけにするとともに、興味、関心の共有・表現を通して、他者を理解し、互いを尊重し合う気持ちを育む。

10:00～15:00 つくる楽しさ つくる喜び 立体工作！ 講師:下関短期大学

下関短期大学の先生、学生6名を講師に招いて、「つくる楽しさ つくる喜び 立体工作！」と題して、様々な材料を使った立体工作を体験した。

初めに、「材料や道具は数に限りがあるので仲良く使うこと」などのルールの確認をした後、先生から、同じ材料を使っても、くっつける位置や方向によって全く違うものに変化することや、かたい材料をのこぎりなどで切る時や、ホットボンドでくっつけたい時などは、必ず先生や学生にしてもらうことなどの説明を受けた。

そしてまずは自分の作りたいものを絵で描いた。それからいよいよ、大量に準備された、廃材の箱やプラスチック容器、オアシス、布、ねんどなどの材料から自分の使いたい材料を自由にとって工作にとりかかった。家や幼稚園、学校などでは使ったことのない材料やその量に、子ども達は目をキラキラさせて選んでいた。そして、それぞれ自分の作りたい生き物（動物、鳥、キャラクターなど）を作り上げるために、箱をくっつけて体を作ったり、ねんどを丸めて頭や目を作ったり、皆思い思いのやり方で生き物を作っていた。

完成した後に発表会を行って、一人一人自分の作品を皆に見せながら、何を作ったかや工夫した点などを発表した。

家ではなかなかできない規模の造形活動で、子ども達も大変楽しそうに、熱中して取り組んでいた。子どもたちの創造力のつまった作品は、記念に持って帰ってもらった。

2 写真



